



市では「富士見市男女共同参画推進条例」を制定し、性別にかかわらず、個人の能力が尊重される社会をめざして“いっぽいっぽ”取り組みを進めています。

問合せ／協働推進課 ☎049-251-2711 ㊟256

男女共同参画キーワード⑥

「ファミリー・サポート・センター」

子育ての手助けをしたい方（提供会員）と、手助けをして欲しい方（依頼会員）が会員になって、地域で子育てを助け合っていく制度です。保護者の外出・急な用事や残業が入った時などに、提供会員が子どもを保育園・幼稚園に迎えに行ったり、子どもを預かってくれます。市では平成14年から活動を開始し、平成22年9月現在で約680人が会員として登録しています。

地域で子どもたちを育む取り組み

総務省が平成21年度に実施した調査によると、25歳から39歳までの未婚女性の約90%が働いているのに対し、既婚女性は約55%で、結婚・出産によって離職する女性が多いことが分かります。また、一人の女性が生涯に産む子どもの人数を表す合計特殊出生率は、平成20年度、全国平均1.37（富士見市は1.25）で、全国的に少子化の克服が課題になっています。

ファミリー・サポート・センターの活用によって、地域で安心して子育てができるようになり、市の未来を担う子どもたちの増加が期待されます。

また、働くことを希望している子育て中の女性が、社会で活躍できるように支援する制度でもあります。市の男女共同参画プランでも、ファミリー・サポート・センター会員数の増加を盛り込んでおり、制度の充実に努めています。

随時会員を募集しています。ぜひご活用ください。

利用には登録が必要です。詳しくはお問い合わせください。

問合せ／

富士見市ファミリー・サポート・センター（関沢児童館内）

☎・FAX 049-251-3337

月～土曜（祝日、年末年始を除く）午前10時～午後6時



ファミリー・サポート・センター交流会

～積極的に育児を楽しむカッコいい男性～ 今日の“イクメン”パパ



小谷 正人さん親子

1歳の息子とプチ家庭菜園を楽しんでいます。食べ物と環境を大切にする心を持ってくださりたいと思います。

このコーナーへの掲載を希望される方は、協働推進課にお問い合わせください。

外国籍の方のための生活情報誌

INFORMATION FUJIMINO

「インフォメーションふじみの」

12月号のテーマは

「問診票って何？」

病院に行くときこんなことを聞かれます。」

中国語、英語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語（フィリピンの言語）、日本語の7か国語でお知らせしています。日本語がよく分からない近くの外国人に教えてください。その方にとって役立つ母国語による生活情報になっています。

協力：認定NPO法人ふじみの国際交流センター

〒356-0053 富士見野市大井2-15-10 うれし野まちづくり会館2F（ふじみ野駅西口より徒歩20分）

☎049-269-6450 <http://www.ficec.jp>